



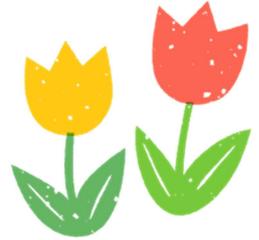
# 神金公民館だより

第146号

2022年4月1日  
館長 小沢利一  
主事 田邊康仁



## 春爛漫



3月になり、暖かさを感じる日が増え、ようやく春らしくなってきました。サクラやモモ、スモモの花が咲き出してくると春爛漫の季節となり、神金の一番美しい季節になってきます。

3月末には、神部神社・金井加里神社・浜松神明社の例大祭が予定されていますが、花粉採取の花摘みの最盛期になるかもしれません。



果樹園作業もいよいよ忙しくなる季節の到来ですね。

### 4月以降の公民館利用について

～甲州市中央公民館利用ガイドラインに準じたものです～

- 利用人数について  
[1階ホール]：50名      [2階和室]：20名  
※コーラスやカラオケなどは、上記人数の半数とします。
- 利用時間について  
最大2時間までとします。ただし、準備・片付けの時間は双方合わせて1時間以内とし、できるだけ最小人数で行ってください。
- 体調のチェック  
利用団体代表者の責任において、名簿に参加者名を記入するとともに、検温・体調確認を行い、報告書に検温結果を記入し提出してください。  
※発熱や風邪症状等がある場合には利用を控えてください。
- マスク着用と換気について  
参加者は必ずマスクを着用し密集にならないようにし、窓や入り口を開放し、換気を行いながら使用してください。

◆当面の期間、館内における飲食は禁止とします。

# 神金トピックス&ニュース

## 4パーミルイニシアチブの取り組み

山梨県では、果樹園の土壌に炭素を貯留することで二酸化炭素の濃度を低減する「4パーミルイニシアチブ」の取り組みにより、温暖化の抑制に寄与するとともに「環境に配慮した農産物」として新たにブランド化し、付加価値を向上させる取り組みを推進しています。

3月2日、神金生産部主催で、桃の剪定枝を炭にしてより多くの炭素を長期間、土壌中に貯留することが可能となる「無煙炭化器」の講習会を行いました。

これまでも草生栽培や剪定枝のチップ化などで炭素の貯留による温暖化の抑制に取り組んできましたが、果樹園内で剪定枝を炭化・貯留してより温暖化の抑制に寄与していくことを目的として開催されました。



## ◇花のまちづくり推進事業◇

市の「花のまちづくり推進事業」補助金を活用し、パンジーやビオラをプランターに植え、公民館玄関前に並べました。

一足先に春がやってきたように見えます。

